



# 会報

THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA

## 鶴岡ロータリー

第 416 号

1967.8.22(火) 晴

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや  
② 0707.2838  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ② 5775



三浦岩治郎君

次週は 飯白祐信君

### ロータリアンとしてのあなたの 資格を効果的に

Make Your Rotary  
membership effective



|    |      |     |     |     |       |    |    |
|----|------|-----|-----|-----|-------|----|----|
| 6月 | 地区別  | 62ク | 53位 | 会員  | 出席率   | 前月 | 51 |
|    | 出席順位 | ラブ  |     | 61名 | 86.67 | 順位 |    |

卓 話 吾国のエネルギー問題 (4)

池内方平君

#### 出席報告

本日の出席 会 員 数 60名  
出 席 数 44名  
出 席 率 73.33%

前回の出席 前回出席率 73.77%

修正出席数 51名  
確定出席率 83.69%

欠 席 者 阿部(襄)君、長谷川君、平田(圭)君、高橋君、本間君、金井君、小花君、嶺岸君、五十嵐(八)君、黒谷君、三井(健)君、松田君、中山君、斎藤(得)君、佐藤(仁)君、金野君

マークアップ 張君一酒田RC  
長谷川君、五十嵐(三)君、  
岩網君、早坂君一鶴岡西RC  
大竹君一宮内RC

ビジター 本間義勝君一酒田RC  
佐藤喜助君一長井RC  
菅彰三君一尾花沢RC  
手塚芳雄君、原田行雄君  
一鶴岡西RC

ソング それでこそロータリー

司 会 副会長 三井賢二君

卓 話 吾国のエネルギー問題 (4)

池内方平君

#### 第18世紀の後半の産業革命

英国に産業革命が始まった。産業革命は人々の手作業を機械に置きかえるとともに、その機械を動かす新しい動力機を生み出した。この動力機として最も有名なのは英国のジュイムスワットの蒸気機関の発明で石炭の持っているエネルギーを蒸気を媒介として運動のエネルギーに変えることに成功した理です。

## 第19世紀後半の技術革命

英国のファラデーによって運動のエネルギーを電気エネルギーに変える原理が発明されドイツのシーメンスはこの原理を応用して発電機を発明しました。又米国のエジソンは電気エネルギーを光に変えることにより白熱灯をつくることに成功した。

こうして水力あるいは石炭を使って電気を発生しこれで電灯をともしようになったのですが、更に19世紀末に電気エネルギーを運動のエネルギーに変える電動機が発明され、電気は動力源として工場生産に用いられるようになりました。

又19世紀後半には石油を使って動かす内燃機関が発明されていますが、これはとくに第一次大戦に戦車や飛行機となって発達しているこの第1次大戦を契機としてエネルギー問題が世界各国で重要視されるようになり、エネルギー資源の合理的な開発利用について1924年(大正13年)第1回世界動力会社が開かれている。

この時代には自動車の急速な普及をみた米国ではガソリンを中心とする石油の利用がふえますが一般には石炭が主たるエネルギー資源であり、そのままの形であるいは電力となって工場生産か家庭生活に使われてきました。その後国際間の雲行きが怪しくなると軍艦や飛行機の動力源として重要な石油をめぐる各国の対立が激しくなり、それが又戦争の一因ともなったのである。

## エネルギー革命の出現

第2次大戦後、中近東地域で原油の大規模開発が発見が続いた結果、石油の価格はしだいに下がり、これ迄石炭が占めていた地位に取って代わり、エネルギーの流体化とかエネルギー革命といわれるものがこれで昭和34年末から始まり百日をこえる大争議へと発展した三井三池炭鉱ストはこうした追い詰められた石炭の悲劇を象徴するものでした。

更に昭和30年代には新しいエネルギー源として原子力が注目されて来ました31年に日本原子力研究所が誕生して以来32年には日本原子力発電会社が発足し、英国からコールドーホール型原子炉を輸入して40年5月には遂に原子力の灯が灯もされた20世紀も後半にはいと原子力の平和利用が進み、今世紀末には発電の大半は原子力でまかなわれる見通しで

ある。

特に新しい型の原子炉が出来ると投入する燃料よりも多くの燃料を再生することが可能になります。この外天然ガスなど新しいエネルギー資源の発見、エネルギー技術の進歩もあって、エネルギー事情の将来はエネルギーの種類は変わり、従って新しい機械が真のエネルギーに適応して発明されれば何とか切り抜けることが出来るであろうが、それが出来なければ20年後、30年後に日本はエネルギー問題で窮地に追込まれることを覚悟しなくてはならない。日本人は今迄外国の技術に依存することしか出来ない民族である。之からの日本人は自分で自分達の将来を打開して行く考えを強く心に誓って行く覚悟を持つべきであることを痛感する次第である。 以上

## 幹事報告

○例会場並びに事務所変更

仁賀保RC

会場(秋葉)

事務所(斎藤宇一郎記念館内)

○例会場及び時間臨時変更

本荘RC 8月25日(村岡旅館)

天童RC 8月30日午後0.30

(滝の湯ホテル)

○会報到着

本荘RC、石巻東RC、台南RC

○チャーターナイト案内

第355区 古河RC 11月5日

第355区 柏崎東RC 10月22日

第370区 延岡東RC 10月22日

○第369区年次大会御案内

倉敷 10月21日、22日、23日

スマイル 斎藤栄作君一欠席

荒明勝君一似顔掲載され

献立 焼物一鱒、おろし

煮物一車えび、さゞぎ

味噌汁一豆腐、茗荷